

平成30年4月4日

証券会員制法人 札幌証券取引所

— 平成29年度の年間売買代金が、歴代2位を記録しました —

本所市場の平成29年度 年間売買代金が確定し、その合計が3,335億円に達しました。これは、平成6年度(1994年度)の4,282億円以来の水準であり、本所開所来の歴代第2位となります。

<ご参考>

	年度	年度間 売買代金合計
最高年度	平成 6 年度(1994 年度)	4,282 億 147 万円
第 2 位	平成 29 年度(2017 年度)	3,335 億 7,465 万円
	うち、単独上場銘柄合計	3,333 億 5,190 万円
	うち、アンビシャス市場合計	3,287 億 8,433 万円
第 3 位	平成 元 年度(1989 年度)	2,860 億 547 万円

○平成29年度(2017年度)中 銘柄別売買代金上位

1位	RIZAPグループ(アンビシャス)	3,179 億 488 万円
2位	エコモット(アンビシャス)	97 億 2,567 万円 (期中6月上場)
3位	ロジネットジャパン(本則)	13 億 6,253 万円
4位	ほくやく・竹山HD(本則)	11 億 1,061 万円
5位	フュージョン(アンビシャス)	4 億 2,577 万円 (H29年2月上場)

以上